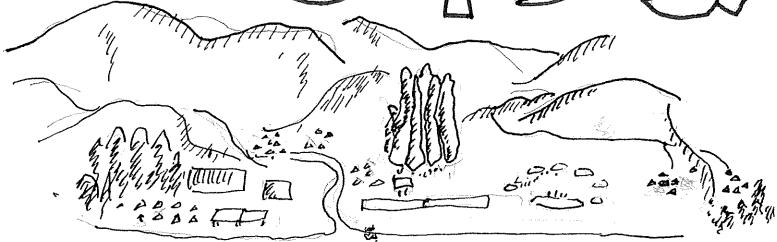


# 夢と冒険 ぼくらのキャンプ。— 第40回 少年少女キャンプ村

Staff News



2011. 8.5 ~ 8.8

大自然の中でゆたかな生活を

実行委員長 神代 洋一

「大自然の中でゆたかな生活を作る力を育てる」これは、少年少女キャンプ村の目的の一番目です。

3月の大震災、そして、キャンプ村直前の豪雨による災害は、自然の力の恐ろしいほどの強さをみんなの心に刻みつけました。

文明の力を駆使して「便利で、快適な生活」を送ってきた私たちは、いつの間にか、自然の大きな営みの中で、人間も生かされてきていると言うことを忘れてきていたのかもしれません。

キャンプ村を行っている戸狩の隣にある栄村は、3月の地震で大きな被害を受け、懸命に復旧活動を続けています。いかだで使う千曲川は、新潟県に入ると信濃川と呼ばれ、日本海にそいでいますが、この信濃川が危険水位を超えて、支流の五十嵐川が氾濫し、多数の家屋が浸水しました。

こういう厳しい自然活動がある中でも、飯山市戸狩地区は、地震の時も豪雨の時も、大きな状況にならずに、穏やかでゆかたな自然の姿を私たちに見せてくれています。その戸狩で40回目の記念となるキャンプ村を無事に実施できたことは、とても喜ばしいことです。

キャンプ村一日目。夕方から入道雲がモクモクとあがり、雷鳴が聞こえるようになりました。雨が降る前に全員が建物内に避難しました。さっそく、自治委員の子どもたちを中心とした全体交流がはじまりました。「もう1回」「もう1回」とフレーズを何回も繰り返し歌う子どもたち、その歌声と足踏みは、雷以上に戸狩に響いていました。

食事づくりのときにも、トイレへの行きかえりにも、そして、避難の時にも子どもたちの楽しいおしゃべり、歌声、笑顔があふれています。いっしょにキャンプ村に取り組む仲間がいるから、指導員が自分たちを支え、励ましてくれるから、子どもたちは安心して、力強く、時にはおつかない雷にあっても、楽天的に生活を育てている、そのことを改めて実感したキャンプ村のスタートでした。

明日からのプログラムの中で、子どもたちがどんな自然と出会い、どんなすてきな宝物を見つけ出すのか、子どもたちの笑顔、輝く瞳の中に、戸狩の自然がどんづうに映し出されていくのか、楽しみにして見ていきたいと思います。

## ◆ とんこいの道

今回、娘3人と初参加です。出発前「800mほど  
登る」と聞かれて何を考ふる、現地に arrivée  
「あ～登山だ～（汗）」とあせりつつ、みんな元気に arrivée しました。  
重い荷物は車で運んでからえ、ハニタナでテント 組むからいい。  
涙の水で洗う時に時は「ありかたやへま」。スニスニ登るにつれ、後ろには  
広がる里山の景色、緑いつきの光景や付近ハーブの芳香香りにリフレッシュ!  
小さく休憩で涼を以てし、キャニフ。汗に到着しました。途中、指導員の  
お兄さん、お姉さん、小女子たちのリュックを背負い、適度に注意を呼び  
かけてる姿に出会い、「お疲れ様です。おつかれさう！」といわれてます、  
頼むと安心感が強みました。今後の日程に期待もんぞ。

(富山奈津子)



とんキツネ

とん平に夜初めて来るスタッフがめぐるツアービ行って来ました。

大自然に恵まれた。とん平がまずは、とん平に到着後、すぐマウントAINA峰のモニタリと  
冷やされていて、お湯液の湯という名の涌水の説明をききました。この涌水からは元気なむらえす�<sup>モチ</sup>!!

そして、仙ヶ峰を見上げながら、次なる目的地、「お小夜の滝」を目指して歩く  
と中へいくつの村を通り過ぎ。どの村もせせらぎを作り、例、食料充  
分、例、キャンプはじめの食事を作るための準備に取り掛かっています。  
そんな村人を横目に、せせらぎと共に、滝の音が聞こえてきました!!  
慎重に川までおり、お小夜の滝に近づくと、マイナスイオンが全身に浴び  
られ、リラクゼーション効果はバツグン!涼しいし、爽快!いつもよりも、その場に  
いたい気持ちをおさえ、次に向むいたのは、ちょうどキャンプ場の  
中央に位置する「八重の森」ここは大きな木がいくつも立っており、「芋」を集め  
来る村人達と会いました。それから、最後に、川のトンネル(中はまだ暗道)  
しばらく続いているらしい……を見てリリアーは終了。短い時間でしたが、  
周辺のことがよくわかり、楽しかったです♪  
ベテランスタッフのガイドさん、ありがとうございました♪よ／＼(担当:川畠)



あつい、あつ~い。  
【はじめるつど】

朝は雨が降っていたのに  
バスは雲の中をつきぬいて走ったの  
みごとな晴天の午後3時。  
登山をがんばった体には  
この太陽は キビシかったね。  
ごあいさついただいた飯山市観光係  
言葉のとおり  
**感動的で思い出深い**  
キャンプになりますように。



自治委員のけいやう・りょ・すけ・なまみ・やうこ  
カラフルなハッピ春にフラフーフで! フォーマンス!





**“とんだいら高原MAP”  
&  
1日めの村の夕食  
村民の紹介**



**ユニオン村**

- 1班 ソース焼そば フルーツポンチ
- 2班 チャーハン ギョーザ フルーツポンチ
- 3班 焼そば フルーツポンチ
- 4班 しゃぶしゃぶ やきそば みかんゼリー

**板橋村**

- ① おこのみやキバーガー ヨーグルトパン
- ② ラーメンバーガー ナコマラユマロバーガー
- ハンバーガーショップの新商品コンテストをしました。



**スプラッシュスター・ノーウォーズ村**

- 野菜たっぷりにニミラーメン
- キャベツ 玉ねぎ モヤシカット
- たっぷり入って おいしいよ!

**スタッフ村**

50人分の夕食を作りました。

- ブイヤベース
- なすの煮びたし
- とうふサラダ

**ムーミン村**

班毎に作りました。

- ・やき肉丼
- ・カレーとサイドボンチ
- ・ラーメン
- ・やき肉とサラダ



## もしキャン村

1班 ギョーザ  
フルーツポンチ

2班 焼そば  
バーベキュー

3班 バーベキュー  
ビーマン 人参 豚肉  
入ってます。



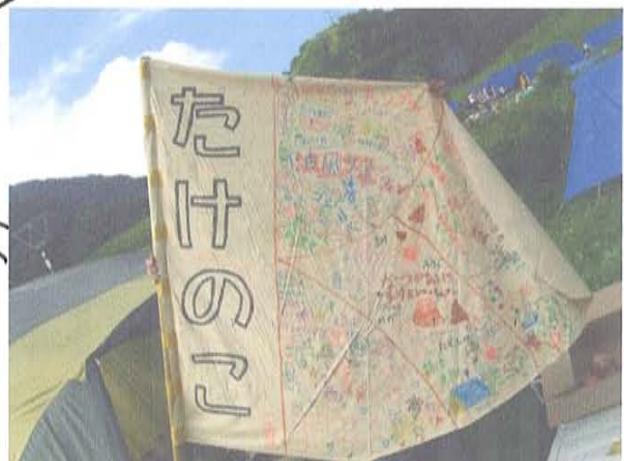
## TENこだま村

ハヤシライスと甘いもので  
フルーツエで～す。

## きのこ村

野菜たっぷりきのこラーメン

きのこが きのこを食べちゃった～！



## たけのこ村

しょうゆラーメン  
けの子は 入ってません。  
あしがらす～！

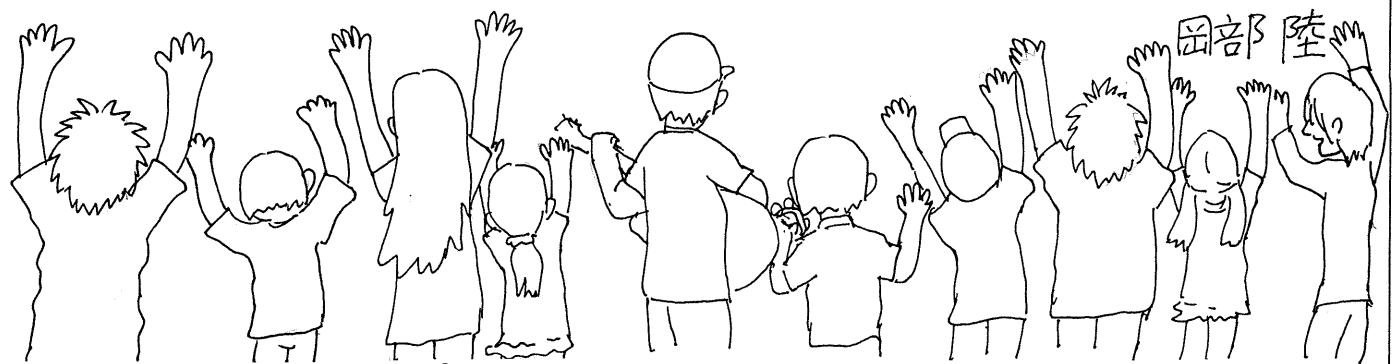
# ○ 全体交流(1日目<夜>)

## ～いきさつ～

落雷の危険のため「高原レストラン」に一時避難することになりました。全地域が集まりました。移動中は広い平原などを避け、木やリフトの柱など高いものの間を通り、落雷の危険を避けました。

## ～全体交流～

全地域が順々に「高原レストラン」に集まり、レストラン内で村ごとに集まりました。高原レストランの窓の外側には光に集まっている大量の虫がいたけれども、酸欠と熱中症の危険があり、虫が入ってくることを覚悟で窓を開けました。自治委員は集まり次第、緊急会議を開き全体交流をすることを決めました。全体交流は実行委員長からの報告から始まり、その後自治委員を中心に全体で「声」、「夢風」、「まるいそら」の三曲とアンコールで「地球の真ん中」を歌いました。この曲もサビを何度も歌って盛り上がり、ていました。アンコールの「地球の真ん中」が終り、たところで、一時避難が解除され無事に全村がテントサイドに戻りました。



(まんとうは 各村ごとに 夜7時口の予定があります)

ケの子村…こわい話をみんなでする きのこ村…班の時間(きっとごはんを食べます) ムーミン村…班ごと

ナイトハイク・きためし・チョコフォンシューをつくる TENこだま村…村でファイヤー スマスター村…星見平で星をみる

ユニオン村…班ごとに 宝さがしゲーム・カードロ・きためし+星をみる・花火 板橋村…夕食パーティ

もしキャン村…おにごと 楽しきな企画がいっぱい! 我念だし 雷も恐かた。

でも…こんな夜も 貴重な経験ですね

2011.8.6 センキャン2日目

# 各村のプログラムより

きのこ村の村プロをまわって



## 結果発表

1位 スティッヂオチキャスク ガット  
最高の友だち 王子王

2位 スイパラへたべさりの君たちへ～  
王子王

3位 リンソンガエルと仲良しマグロの  
少年少女探偵団 王子王

どこ行くんで“おかげーん、他の  
村の王子の子たちに どこ行くんですか  
と聞いてその子たちと同じ場所に向  
かっていくゲームです。

最初は、近場をぐるぐるまわり  
最終的には、おきよの滝に向  
かいました。

途中ポイントがあり、ヒントを解  
きながら、宝の方を目指しました。  
私たちが、取材をさせてもらつた  
王子は、1位じゃなかったような?  
途中、沢遊びをしていて、とても  
気持ちよさそうでした。



## ユニオン本部 プログラム

# ～ハリーポッターマニア～

「七つの玉をゲットし、友達を多くつくり。

戦いに勝ち班に不審を授けよう」と  
神様の指令をうけて了供した。ワカ村と  
おわり ある時は大キャンの出し物の練習、また  
おどりの地で「ええいどう」の合唱、そして神様の

# 運命のしひごとく大会



A group of approximately 15 people are gathered at a campsite in a grassy, hilly area. Several tents of various colors (blue, green, white) are pitched on the hillside. Some people are standing near the tents, while others are sitting or kneeling on the grass. A person in the foreground is wearing a large straw hat and a patterned dress. The background shows more hills and some utility poles with wires.

よとがりの神様の なまはどうかく

前回は リ文字 としながら 七つの玉をゲット。  
その間にも ちょとテレビからも 知らがりのもの  
本のうさに声をかけ ハイオーバー署名をもらってきてやった、  
そして あいの巣のあとで 決戦地 リフト降り場で  
運命のレースとなり大会。激闘の末「どうせもんちーん」  
優勝で 神さまから おかしきの宝と いたる  
HT-1が手に

戦いの後にはひたすらを冷やしに決へレッソ。  
やせしく立つもい植物の木十もと  
手で力を合わせてがんばりました。

松葉

“逃走中 宝さが”しき 「スプラッシュスター／ーウォーズ」村

テントが並びきなり「ハンター」黒づくめにサングラスの男(指導員)が飛びだして、次々と指導員にタッチ、ハンター仲間をふやしてゆく。4班にわかれた子どもたちは、ト平に宝さがしに散ってゆきました。班長さんを中心に皆相談しながら宝さがします。各村のテントサイトではお互いに挨拶を交わしたり、歌をうたったりしています。そこへ先つきの「ハンター」が驚ヶキして来ます。逃げまわる子どもがつかまるとそこで、「ハンター」からケレムや問題が出来て皆で向けてゆきます。

トント平の育空の下で「子どもたちの元気な笑顔が飛び交います。」  
但し学年の多いスプラッシュスターー・ウォーズ村ですが「あっしゃってみよ!」「ニ、ちにありそうだよ!」と元気よく宝を探し歩いていました。少し油断をしていると気付くと、ハンターたちに取り囲まれ、それでもあきらめずに逃げ回る子どもたち、つかまつたのは指導員だったり!? ハンターの出す「トルカード」には「ジェスチャー、人間知恵の輪、あ、ちむいてホイ連続3人勝ち、人文字 etc. 班のみんなで相談したり、協力したり、みんなで喜んだり! 班の仲々良さも伝わってきました。宝をみつけたいけどハンターにみつかりたくない」とドキドキしながら探し歩いていた前半、宝がなかなかみつからなくてハンターと勝負をして宝をもらうという作戦に変更してハンター探しに夢中になっていた後半という感じでした。最後は4班の中で1番多く宝を手に入れた班が1番最初におやつの景品を選べる権利がもらえたました!!

感想

班長Mちゃん「宝を探すのにわざとハンターにつかまつたりして、この作戦がどういつかと思った。楽しかった！」  
Eくん「最初は全然サフサフうなづいていたけどあとからバシバシつかつた！」

「ねたに余力疾走しないから疲れた」

「ハンターは（指）あたしに生き抜くはんてしないから震えた（音）」  
絶叫する。彼女は、名前を名乗る彼に感動をもつ。

笑声が「ひひ」きあう。人々にセンターキャンプに感動をもらいました。他の村プロ取材のスタッフとも会うたびに挨拶を交わし親しみが「広がり」……素晴らしいセンターキャンプ。40年の「み重ねた」と思いました。

# 渡る世間はハンターばかりからの逃走中2011

板橋村

村長のまりちゃんは説明がとても上手でおもしろい。そしてかわいい。  
おにぎりをやりつつ、21個のミッションをクリアします。

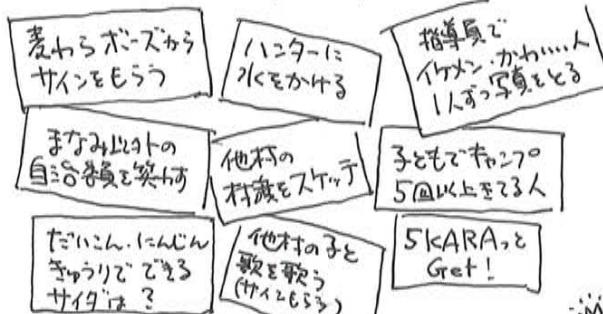
とんでもないマップの赤い印がある所にミッションが隠されています。=13個

各村の生産やあひさもミッションを持ちます。あやしい人を見たらチェックしね。=8個

ミッションをクリアすると「カラットポイント」がもらえます。

ハンターにつかまつたら -5カラット …なで逃げましょう！

ミッションにこだわりすぎず、たのしくやりましょう！



スカイトレイン…高原レストラン前で  
そうやに歌ってあげたり、あひさが  
わき毛を2本取られたり…  
トガ人と一緒に写真を撮ったり♪

1位	オレンジピーマン
2位	23てるひー班
3位	はしーる はしーる班
4位	はん

他村の人と交流できるミッション。  
地図を見ながら着々こなしていくと現れるハンター。  
モーリンな勢いで走り出したら身らハテにコケるハンター(笑)  
のん気にしたらほむうちにはい同時につかまつー10カラット。  
でも何でも演奏できちゃう！ たのう♪ピアニカにいやされました。

最後はおさよ流で  
大はしゃぎ！  
ジエットコースターに乗る？、  
思うどうな叫び声でした。

(齊藤睦美・真一)

## 竹の子村 とんだいらマップ2011 ★をめぐれ オリエンテーリング

★に行くと7つのミッションが

- 木の板を集めて誰かの顔を作り写真をとる★はじめの森
- 木にたきつけ ★みその沢
- 集合写真をとれ ★城山★
- 俳句を作り紙に書いてみけ ★へその森★  
「おさよ流」とかりにとびこむ キャンプの子」  
「あつするふらんすよ ねらゅうじょう」



5. 1人1秒×5流にあひる ★おさよ流★



7. みんをじまにしう木の枝の観察★
- ビニールを作れ ★三本木ビルズ★

川遊びではみんなミッションを忠実に実行!  
指導員さんや村役場にも日頃の感謝を込めて  
念入りにビショビショにしてあげました。そのうち  
コップや牛乳パックを武器に(?)水をかけ合ったり  
川をせき立て葉っぱを流したり、お小夜流に  
つながらるトンネルを通ったり…と川遊びを  
満喫。寒くなったら道路のまん中に甲羅干し、  
「こうらは」「かいけビね」、「あーいかい」、「かわいい」という  
ホントある一時のつがやきが聞こえてきました。

(小玉・青山)

# TENこだま村 オリエンテーリング&夕食大会

by 遠山こうへい

2日目朝、9時に村の広場に集合。村役さんの進行で班対抗のオリエンテーリングが始まりました。班には、「指令」の場所を示す、とんだいら高原の地図と「〇〇な人」をさがしてサインをもらう用紙が配されました。「指令」をやりとげると、文字が集められ、最後には一つの文章になるらしい…。TENこだま村には4つの班がありますが、そのうち「ミルクとコッペ班」（みるくとこっぺばん）のあとをついていくと…。村からでてすぐのところで指令にある「黒ぶちメガネをかけた人」発見。スタッフの白石さんでした！！さらに「他の村の生貢さん」、竹の子村のねもっち発見。さいさきよくスタートに班全員大喜び。指令には「班全員で団結踊り10回」なんていうのもあって、暑いなか精一杯踊っていました。全部の文字を集めると…「TENこだま村の生貢テントにある指令をときなさい」。生貢テントにいくと、全員で沢を登れ！まずはお昼のホットサンドを食べて全員で沢を登りました。冷たい水に暗いトンネルの中を通って、全員でお小夜滝に到着。滝にうたれてみんな大はしゃぎでした。



夕食大会はオリエンテーリングと班長さんのあみだくじで決まった食材を使った夕食大会。審査基準は「T…とってもおいしい、E…いいみため、N…なっとくのいくはやさ」のTENです。ミルクとコッペ班はコアラのマーチとアポガドとじゃがりこ、PANTU（ぱんつ）は梅干しと食べるラー油とあげ玉、Y.A.H.O www ^-^班（やっぽーすまいる）はこんぶとするめとあたりめ、なつとうごはんはイフシの缶詰とあろししょうがとポテトチップス。どんな料理ができるのか…。難しい食材でしたが、班みんなで協力して料理をしていました。



～～～この村の村プロモーション～～～

『村のきずなを深めよう!』

子どもたちの企画でじっくり練って「運動会」と「料理大会」を行なわれました。△△△△△に運動会と料理大会を行なわれました。



互に協力しながら進み、一緒に乗り越えていたために「運動会と料理大会」ということに、演目下4種目、「伝

虫コロコロ」「どうぼうレース」「人引き」「全員全脚」。

「全員全脚」は8~10人横一列に並び隣の人と足を

結び、息を合わせて走りました。「いか生コロコロ」は何度もターンごとに破かれながら直していくも、と有りと声をかけてあります。(借り物競争)

「どうぼうレース」は「〇〇ちゃんの強手」と名を呼んでいたのしみむら

夕食後、運動会で1位になった班から順に、用意された賞品(食材)を選んで料理スタート! 協力して作った5種類の料理は、各班で交換。全員で作った料理を皆で食べている姿は、まさに「絆の深まり」を実感した光景でした。



初参加の子どもたち中、1人1人の個性をよくみながら、自分たちでできるようにていねいに指導する姿や、一绪に考えて自分のものにして、借りて運動会・料理を作り上げていく姿に感動しました。

(田中幸子、島山奈津子)

# ゆめとまぼうとあだれの Game モイキャニ村

村長は3班(くわん)と4班(くわん)の班長が与えられた  
お題を力も合せてクリアします。生貴さんには  
ジャッジしてもらひ、ポイントをGetするゲーブル

高原レストラン前に手書きの看板が  
お題の入ったBOXを持っていますとこ  
引きまい!! まあ、がんばるゾー!!



お題は例えよみがな

1班 Pみんなのおいこど  
まいものみき班 エリーゼつかまえ  
AKBの会たかに「しゃべりました」

2班 ACT班 班のあいこを考えては  
[ACTース!!] を元気にあいこ!!

3班 ARKKHS 麦わら帽子の似合ひ人ひとつつくろひ  
かじうえに麦わらをかぶせ20PTGET!!

班 Xへ最後に出た Pめやのタイプ いう事で  
TENこだま村の土はもつぶれいこ甘い事を  
かれもぐり100PT 結果3班が

優勝 ほたる



～かまだジャック～



スマスマ村でかまだジャックをしました。予定では誰もいな村  
で、つりかまだを使う予定でした。しかし、スマスマの班が1つ村で行  
当を食べるために冷たい目線を浴びながらジャックおこなひました。



～SAWA～

スカイトップの脇を降りて二つ目の大木を

通り、二つ目は入らず上を歩いてお小夜道、まじ

行きました。

リク・ヤスコ・宮谷

# 板橋村 & きのこ村 & もしキャン村

村交流ファイヤーに参加して

昨年は見学者ツマードの参加  
だったのですが、交流ファイヤー  
は初めてでございましたが、直前の  
様子と変わらず元気いっぱいの  
子どもたちを見ることができ  
ました。

小さなファイヤーを囲んで、  
ギターに合わせて大きな音で  
歌っておどろ率は、直前の  
疲れを感じさせない、久しぶり  
のワークアップしていきのいな  
と違うほど、楽しそうに生き  
生きとしていました。

私があと〇年若かったら、  
一緒に歌ってやったい、たまー  
と思うほど嬉しい時間。  
あっという間に終りました。  
by 中島

村長さん あいさつ

まり 仲良く交流しまいう  
かずき 交流ファイヤー 楽しみまいう  
あい モリあがっていまい

3人で 点火はーす  
テマソケ 「まるいそら」



ゲームはーす  
もうじゅうかべり  
3村がーと自己紹介  
うたはーす

こえ 太陽のつかう  
夢風 晴月  
夏空 oneday

メリーゴーランド

踊れます!

て踊ります。村民たちの笑顔がゆれる  
炎に照らされ、一人ひとりが輝きます  
振り付けがって、バカ! 踊るねいます  
本当に皆樂しきで取材しているスタッフも鬼か  
く手の樂はせて頂きました! ありがとうございました!

# 村交流ファイヤー

8月6日夜

# スプラッシュスター・ワーズ村 & 竹の子村 & ユニオン村



村長のあやか・あつの・ちはるさんのお  
もいきり乗組みましょうの言事でスタート。

「もうじゅうかべりします」「あ、あ、あ～～  
スプラッシュスター・ワーズ!」「ええ…と12?」  
「ううん14だよ」14人で来ると、「正解は  
15人です」「全村の人がいたら自己紹介して下さい!」「竹の子村の〇〇です。」「ユニ  
オン村の〇〇ですか」「夕飯は何ですか?」  
自己紹介しながらしゃべり交流していました。

「点火です。」で暗くなった竹の子  
広場に火が燃え上りました。

「エサア 歌います!」から、  
「夏空 oneday」「太陽のか」

「こえ」「バラはあいかれ」  
までみんなで歌って  
踊って 大交流  
しました。

村長さん達の踊  
したものが  
りました。の  
声でおかれて  
ました。

記録 by.  
こだまの  
白石  
&川畑

# TENこだま村 &ムーミン(夢有民)村 お繋じぶん会



辺りがだんだんと薄暗くなってきた中、今年度はじめて  
に位置する村「TENこだま」と「ムーミン」の交流ファイヤーが  
始まりました。まずは合間に、山々にこだまある位の大好きな

猛獣狩りゲームをして、お互いの村民たちと遊びました。大きヨリ!  
その後は、各村のギャリットたちの協奏で伴奏で



3日目

# プログラム

6月から各地域のボランティアさんたちが集まり、プロジェクトを作ってきました。なかなかうまくいかないこと、不安なこと、あちこちで思いついたこと…そんな気持ちを会議で出し合いつつみんなで“解決”して進めてきました。  
そんな中で決まったテーマ別プロジェクトの合意 戸守×交流=行動実現

- ⑥ 戸狩 (アーノ) ... 東京ではできないこと、戸狩・長野でではできないこと キャンプ村にきてから  
X ここでできること

⑦ 交流 (シンクロ) ... テーマ別の目的はなんといっても地域をこえた交流。仲間の輪を広げよう!!  
!!

⑧ 衝撃 (ショック) ... 記憶に残るテーマ別にしてい、そのテーマには? 達成感・インパクト大事!!

そんな事を意識してテーマ別アロングラーニングであります♪  
みんなのあ、ついあ、つい想いがつまたアロングラーニング...。すてきな時間として子ども達の中に残ってくわたらうれしいですねえ～。 テーマ別委員会 ほそりあっし（八王子）記

# 戸狩探検隊

小学生 21人  
指導員 7人

戸狩中を探検してワクワクトキトキ体験をする 探検隊は、4隊あります。それぞれ責任者が決めた お題 16 の中からお題争奪ゲームで奮った 4 つのお題にとりくみました。—ある歌の行動—

「ひたすら転がる坂」  
スカト・ア前花子  
挑戦

「風が気持ちいい場所」  
お小夜流で「うん  
や、(汗)すすしい!」

「変な虫」  
栄光坂下を転がっている時に発見、黒色に水玉模様「おしゃれだ」とか「角が長くなっていて気持ち悪い。帽子ならいいけど出でばね!」

## 「ものすごく楽しい場所」

次にきまとてるよ、と言って 本当は午後からだけ?午前中にちまとと 蛇足ですが....  
ちまと 次に入りました。午後はもちろん トンネルぐるりもしてビショ 次回は 地図と方位磁針を持って探検することを  
ビショ(になつた) 指導員もいました。(ねらすのは足だけの予定になつたと。) おすすめします。山の名前とかよくわかると思います(西谷)

ちなみに 4つの隊の一番楽しかったこと。

- ・川がすご～～～く冷たかった。
  - ・お小夜のかいぼうをしましけ。  
その結果がこの手です(赤くなっていた)
  - ・城山のそばの11フト タケ-10. ナガ-10  
カエルかいっぽー! けしきかきれい!
  - ・城山に行きました。  
ヤツホー 青山



# ～代アドベンチャ～ (調布:小玉)

集合時間が早かったせいか、ボーッとしている子が多かった。始まりましたか？リーダーけんちゃんのギターで歌いながら、バスで千曲川へ移動しました。運転手さんがみんなの歌声♪に感動して、「窓を全開にしましょ？」というので、気持ちよく歌を響かせながら行きました♪



朝食のあとは、2つの筏に分かれていかだ作り。トラックのタイヤチューブを6本連結し、周りを竹で固定し、筏の旗“口”を描いて『ミルクティー号』と『黄色いみみず号』の完成です！進川の前にミルクティー色の川に入ってみました。はじめは、水も冷たく、色もにごっているので、オソルオソル…だった子どもたちも、水をかけ合い、水中カモンをやるうちにすっかりライフジャケットを着て、ラッコの「ツバメ」がここ『ミルクティー号』の練習をしてから、いよいよ進水！！



かけ声は～～？!  
ゴリゴリゴリゴリ

真っ青な空に真っ白な入道雲、  
深緑の木々、セミの鳴き声、子供たちの声、水しぶき…、絵のような風景の中、筏は進みます。

そのうち『黄色いみみず号』から、『見て～～！』という声がかかり、『ミルクティー号』のメンバーも見守み中、指導員のかいやんか見事な宙返り満面でキックでにっこりみんなよかわるがわる川にドボンドボンとひ込み、一時『ミルクティー号』には指導員のみ…。という危機もありましたが、最後はみんな無事にコ～～ル

# テーマ別「大ひっپょう山」

標高：1,747m

初めてのテーマ別プログラム！わくわくドキドキで出発♪バスにゆられるごと1時間、その間ずっとみんなで元気よく大きな声で歌をうたいました。

登山口は、138段の階段からスタート。道、ダケカンバ、どちの木・ミミズクの木白樺の木の中、ところどころ沼のある道を登った。昨日3ついた雨で“きのこ”がたくさん

(散いたらナント(12ヶだった!)立って見て見かけるたびにお互いに声かけあって楽しかった)道のあいだなど、30cmからやや高い枝など、指導員が子供たちに声かけていた。

登りはきつかったけど、ギターとタレバリンとコーラスで歌いつながら歩いたのが楽しく登った。

頂上では、たくさんのトンボが出迎えてくれ、下からガスがどんどん上がりきて、幻想的な光景を見ることができ達成感を得られた。

下りは、モクモクと歩き、何人かがおべって転んで“ということもあったが全員ケガもなく、無事に帰ることことができた。参加して20人が仲よくなれて、いい汗かい山登りをした!



スタッフ 吉田けんき/大島君代

## 蒸し、レヤング　あやキング

おいしくおやきを求めて集まつた14名の子供達。でもおやきまだの道のり10月はこれから寒かっただ。班の名前から始まり おつかじの魔女とレシピと不器用集めて火のやまび搜索し、牛乳と一緒に不器用に火で集めた石を並べて蒸し器の製作。そして晴れておやき作りにとりかかるも、片手か使えばいいハンデを負かされながらチークやぶろく粉をこねるのみ。何度もダメ出し



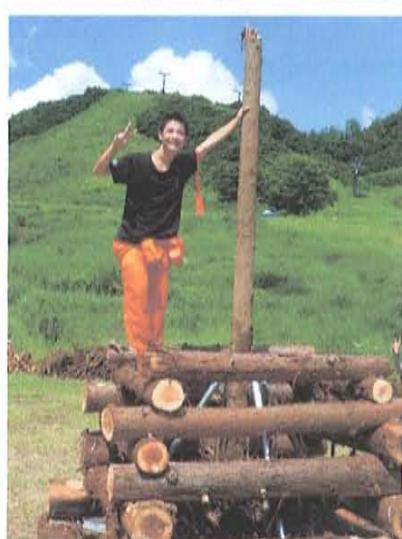
エレベーターからみんなで協力しておいしくおやきのためグンベッテ生地をつくりました。次に具材切り、不器用な手で野沢菜やまくわをこねて水にじんせり(死一・けがんか出でなくともよかったです!)そしてできた具材を皮でつついで蒸すところ。なんと念願のおやきの完成です。でもこのおやきのおいしさ、忘れられない味と切っておこう。



ウ~、重すぎる…



責任者、骨折のため反省中



## ファイヤー 薪組隊



～妙林寺そば道場～

毎年この時期になると現れるそば道場

今年も妙林寺からそばの師匠が弟子を従えて現れました。噂によるところこの師匠は毎日そばを打つそうで、心なしか昨年よりガッチリした様子。戸狩の子供たちにどんな厳しい修行が待っていることやら…

作り方はシンプル「練る」「伸ばす」「切る」しかしそれが超大変。

「伸ばす」…これは繊細な注意力を身につける修行。油断していると切れてしまうし、手を抜くとぶつといい麺となってしまう。そうそう。今回は「がんばったね～」「作ったね～」「美味しかったね～」とのんきに言ってはいられない。チーム毎に採点され順位が付けられる…

「切る」…もう頑張ったんだからさあここまで来たらもう切り方なんてどうでも良いじゃん。と思ったチームは優勝できない。結果として丁寧に切ると何故かそばが美味しい。

「練って伸ばして疲れっていてもなお冷静に判断できる力を付ける修行だ。」

・完成・そして歓声

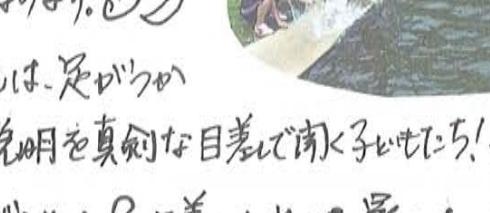
茹で上がったそばとチームで選んだ天ぷらで大満足。こんな修行ならまたやってみたい~(これは冗談ではなく、昨年と今年二年続けた子供がとても多かったのには師匠もびっくり)

by: 松井・神原



そろそろ ポコモロ に行こう！

## 指導員さんとの、雰囲気

48名の木人(ニコビ).各村を通り抜け、30~40分、みを登ると、下向モ池に到着します。木人は、羽玉毎に朝食を残り、違う村の子ども、仲良くなります。⑨朝食後は、いよいよ 池遊び。でも、その前に…… 下向モ池は、足がかりがないほど深いので、安全を確保するために、ライフルケルト~~ル~~の説明を真剣な目差で聞く子たち! 低学年の子たちは、アレ指差しに手伝ってもらったりしながら、しっかり装着! そして、イザ池へ! 日差しも出てきて暑い! 池の水温は丁度良い! 気持ち良い! という声があちこちゅう。はじめは慎重にビショビショと足を動かして、タイヤチエーや充泡スチローを数枚重ねた木板を浮輪やわたりにプロップと浮いていましたが、段々と水しぶきの高さが増えてます。水鉄砲のかけめい、飛び込み、ゴサ走り(長い木棒をゴサを水面にはて、その上を走り抜ける) などなど挑戦らしちゃいます! 

この休憩で陸に上かると、体が冷え込むのに、火を  
燃えさす可。又、この間は食事の時間に付けて居て

食後はスカ割り(3) 目をこして鬼にさり、棒ごスカを  
何回も割りほす。スカがどのどの渴きを潤し、大満足の笑顔を  
浮かべながら、池をあわせにしました。 ミニミニ子 川畠

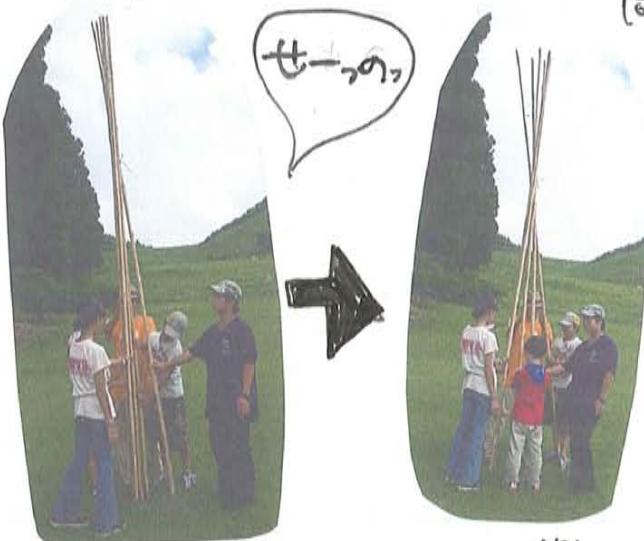


# トガリ族 インドアに来たる

さあ、はいまた!! トガリ族にはお為に  
まがみ.. 宿に来るティペーを作り!!  
木玉のコニクスは使えないから、でもと  
使ひ、半円をシートに表ました。  
それにカットして、次に木玉半円に  
骨組みを作ったおへ



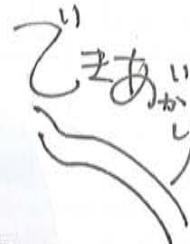
同時に骨組みだよ



セーラー



土柱の3本を  
かけ



山林で、ハーブをとて、  
神様へ供物をします。

→ 神様へ  
供物を作ります



WW

...もはよと  
けがい...手が  
おこめ!!



変装しましたかな?!



夜はティペーお泊り!  
どうだったかな??

スタッフ官谷

# TOGARI アスロン

テーマ別開会式 ヘトガリアスロン初顔合わせ。



AM 6:30

"これからテーマ別プログラムを始めます"

ステージ前の大広場で始める会、まだ皆、緊張気味。

輪にならひ、自己紹介と名札貼りのあと、

名札暗唱ゲーム(?)、左となりの人へ左となりの人

までの名札を全員言い、「左となりの〇〇です。」と言うゲーム。(早くみんなの名前を覚えられそう)

(だいわゆる) 朝ごはんのあと、班長決め。竹の子村のひろしくん(小6)とふうごくん(小6)

の2人が班長に決定!

My Bikeを持ってきた子は愛車に、借り自転車の子は、一人一人に指導員さんが体に合うMTBを選びました。Let's Ride On~!

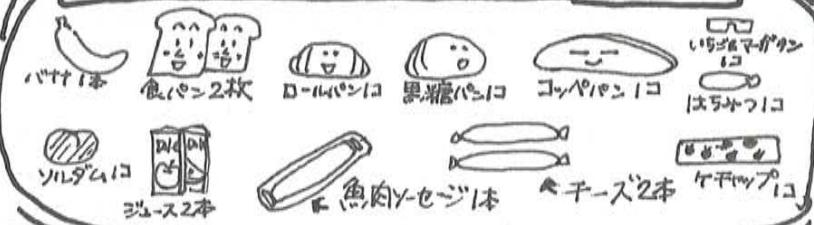


昨日まで水を運んだり、歩いて生活していたとんだいら高原が突然、MTBフィールドにて障害物リレーなどゲームをしながらMTBに慣れてきました。みんなウクウク笑顔。さあ、よいよキャンプ村を飛び出しこもれ戸狩を楽しむよ~。いつも歩きで通らない、暁の湯方面の道を下り、ゲンデ下りマニアックな林道→山の神分岐自転車を置いて沢から自然公園へ。いっぱい水遊びを楽しみました。午後は一番つらいとんだいらまでひたすら登ります。皆元気いっぱいこいでり、押したりしながら。ほとんどの子が1時間足らずでスカイトップに着きました!(指導員さんもビックリの速さ)

かなえちゃん、まさとくんも最後までかしづけMTBを押して全員が無事GOALです。と咲がんばった笑顔がサイコーゼでした。閉会式にも間に合ってバッヂがよがよよ。

父母はすみません

ボリューム満点だよ~ テーマ別名物 朝昼の行動食



#### \*\*\* 参加者 \*\*\*

いつき（小4） はるな（小5） ゆうすけ（小5）  
もえ（小6） あんり（小6） ぶんご（小6）  
としはる（中1） しゅうご（中1） ゆうた（高1）  
ふみ（高2） はるか（高2） ゆかり（青年）  
まほ（青年） トム たかの

3:50 スカイトップ集合 4:12 とんだいら高原出発

5:20 野尻湖畔到着（高野） 畑の真っ赤なトマト発見！「売ってくれないかしら？朝食に1個ずつ、欲しいな…。でも、どの家かしら？」違う畑のお母さん、「10円玉の大きさに赤くなったら出荷するからね、今はないね。」…残念。菅原神社前にて朝食。みんな、もりもり食べていた。その後、体操のお兄さん（ゆうた）の“アブラハムの体操”。これが、結構みんなにうけていた。登りながら、鼻歌にもなった。！

6:10 登山開始。自己紹介を交えながら歩く。隊長を決めなくちゃ！「隊長はお昼のラーメンを一番に食べられる！」「やろうぜ、ラーメン！」と指導員。でも、なかなか決まらない。自分のことで精一杯らしい。この先の道中が不安なのか…。すると、2人の乙女たちが「やります！」って！「やろうぜ、ラーメン！」これが、のちの掛け声に！休憩後にも『やろうぜ、ラーメン！』みんなを一つにまとめる言葉になった！

野尻湖と言えば、ナウマンゾウ。うん十万年前の氷河期時代、ここに生きていた。ということで、「途中で、山からすべり落ちたら、ナウマンゾウになっちゃうよ！注意してね。」「ナウマンゾウ」「大変だ、ナウマンゾウ。」つるつる、ぬるぬる滑るところでは、「つるぬる、注意してよ。」「つるぬる」「つるぬる」ことばにしながら、自分に注意を言い聞かせていた。

山登りがきつくなってくると、いつき、「なんで、山に登るの？」トム、「いい質問だねえ」「トム、山登りって、何がおもしろいの？」「いい質問だねえ」「ええっ？」「何が面白いんだろうね？もうちょっと」「ナウマンゾウになるため？」「もうちょっと」…

野尻湖から、登り始め、今、眼下に野尻湖が見える！さっきまで、曇っていた。もしかして…何にも見えないなんて…。誰が晴れ女で、晴れ男か！素晴らしい！

ぬれせんべいは、1人3分の1ずつ、アンドーナツ3個ずつ、みんな「やったー」トムも、「うまい！」みんな、汗だくでも、ひとり、涼しそうだったとしはるも、汗かいている！指導員はよく観察している！はるか、帽子もタオルもない。これも見逃さない。はるか、タオルを首に巻く。そうそう、途中、きのこをたくさん発見すると、今は155きのこ。いつきがトムに質問した時、304きのこ。きのこは、何の単位ですか？

9:15 ついに、大明神登頂！ すぐに、斑尾山山頂へ。

9:30 1381.8m 斑尾山山頂！！

山頂を過ぎて、万坂リフト降り場で休憩。朝が早かったから、お昼ですヨ！何とも眺めがいい。でも落ちやしないかと、ときどき、子どもの人数を数える。確かに、8人。いよいよ、トムのラーメンだ。あらかじめ、具を作ってきててくれた。（豚バラ肉を炒め、豆板醤を加え、もやしをくわえて、塩、こしょう、出来上がり。）ラーメンは柔らかすぎず、程よい。さすが、お父さん！疲れていてゴロゴロしていたのは、たかの、ひとり。下りは、楽そうでも、実際にはとてもきついことを、それぞれが実感する。しかし、はるか、60mほどダッシュする！子どもも、指導員も負けまいとやってみる。できないのは、2人ほど。危ないよー。

#### \*\*\* みんなの 感想 \*\*\*

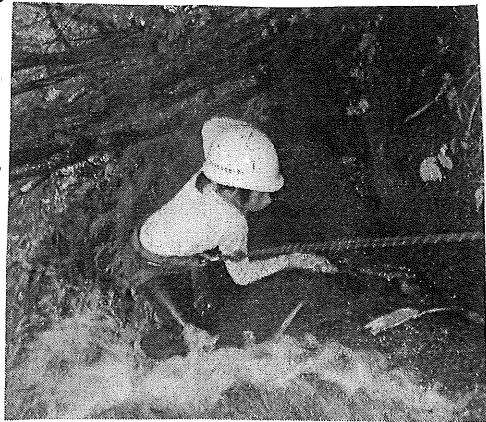
①最後まで登れてよかった②蜂蜜レモン、アンドーナツはおいしかった？③おいしかった④山登りやりがいあって、おいしかった⑤つらいけど、楽しかった⑥上り下り大変だったけど楽しかった⑦久しぶりに、いろいろ大変だった⑧ラーメンおいしかった⑨最初はきつかったけど、楽しかった⑩車は気持ち悪かったけど、楽しかった⑪小中学生感動をありがとう⑫山は、何度も登ってもつらい、みんなと一緒に樂しかった⑬好きなわけでも楽しいわけでもないけれど、みんなと一緒に樂しい⑭3回登ったけど今回が一番樂しかったし、良かった。⑮最高！ 山では、パイナップルあめ！ やったぜ、ラーメン！！

私とはるかの間が空いてしまうと、「休憩！」の声。

後ろを歩いたとしはる、しゅうごは、とても優しかった。中学1年とは思えない！ゆかりちゃんもよ♡

## サマーで"サマサワーしようぜ!!"

## in 源流編



- ▷ 5:45 はじめの7どいご班分けが発表され、各班毎に朝ごはんを食べながら、班長やかけ声などを決めました。「ヤッホー!!」「タイト! サワサマー!!」などなど。オーレルティ一班は「〇〇を持つの?」と聞くと、「右手!」と全員がこたえることに。
- ▷ 6:30 スカイトップ横の沢から、沢登りがスタート。トンネルの中では「暗いね~」「わ~、冷たい」「手をつなぎ~」と言うこと、「気持ちいい~!」「よしゅ~行くぞ!」と元気な子たちと...でも段々とみんな、泣き声に慣れていました。
- ▷ おさよ瀧では、全員が「シャワークライミングに挑戦!」滝の上で、しっかりとロープを固定して、ロープをひっぱりあげていくのは、りょうあけとこじこじ。(2人はシャワークライミングの講習を事前にうけてきたので、手際がいい。たのもしい2人でした) 子ども達は1人ひとり、指導員さんにハーネスをつけてもらい、ヘルメットをかぶって滝の横から登っていく。岩に手をかけ登り出すと、みんな口をきつくむあんで真剣な表情に。背の高い子は手・足が長いため、なかなか上手に登っている。小さい子はどこに手をかけよう、足場をどこにしよう、と手探りりで一生懸命に登っていく。そして、登り切った時、「やったね!」とVサインする子、ほとと笑顔になる子、りょうあけにハイタッチする子、みんないい表情をみせてくれました。
- (自分の体重をもち上げられるかに配慮、遠慮する子へ「ぜひ登って!」  
という指導員さんの声に押され、挑戦。りょうあけに「エシーサンほかほか  
いいよ!」と言われ、あー、よかった)
- ▷ 源流をめざして、ひたすら沢登り。地下足袋の上にわらじをはく。ツルツルすべっていたのがウソのようにならじってすごい!! 大きな岩、すべて石、急に深くなるところ、草や木があいまってあちこちに大きなクモの巣、直径50cm以上もある木が何本も倒れています…そこを登ったり、ぐづぐづ。すべて床もちはつく子、「足がはまってこれでよい」「おしゃり押して」「もう、だめ歩けない…」などなど、しげしげになる子も。そのたびに「タイト!」「サワサマー!!」とかけ声をかけて、頑張っていました。
- ▷ 源流に到着。小さな水たまりのような所に「え??! ここ?」あじまいる「この源流を見たのは、子どもたちは、みんなが初めてなんだよ」の説明に、「どうか、自慢できるね!」とニコニコに。それから、尾根道に出るまで、ひたすら急斜面を登っていく。四つん這いにならって、必死に登って、やっと尾根道に11:15 到着!! みんな頑張ったねー!! ここでお昼を食べ、みんな元気が復活。
- ▷ 帰りは、下り坂をたたかれた、たたかれた。かけおりるかのような勢いでいた。

星見平とおり、スカイトップが見えると、「オー! テイト! サワサマー!!」のかけ声も大きくなり、みんな元気になっていました。スカイトップに到着して、わらじを洗って干してから、みんなで沢あそび。全員 ずぶぬれになつて、大はしゃぎで、わがわがして遊びました。気持ち良かつたね!

みんな めいっぱい サマサワーで 楽しくました♡

(勝亦恵美)





キャンプまいごの夜

# 大キャンプ ファイヤー



照明パレード舞台

竹の子村

昨日の木村。オリエンテリング  
セラミド、滝にあたづけ、水入る!  
めでたく火祭りやが!!  
明日も頑張るぞ!

TAKENOKO キャンパー♪

(自治委員)

竹の子村	板橋村	里山村	スズキ村
ゆきこ村	なみく村	けいゆう村	すずき村

ユニオン村

「ワッショウ!」と言いました。

入場。音楽に合わせて、

ワッショウを踊った。

タママツの曲に合わせて踊る

時々、ヤーマン!とかけ声。

土井村

スタートハウス村

桃太郎さん 桃太郎さん  
の時代にタケスリップ。

世田谷と目黒川橋をかけた  
ところにあります。スタートハウス  
村でできました。

小野川、とん平高原

木村で木村作成、木村しきおと西

作成、木村くわべて

昨日、木村川に生えにキノコ探しに

行った。泥にはある宝を探して

見つけた。宝、食べた。

木の子村

TEN

ムーミン村

板橋村

モルヤ



遊ぼ!と言ひ遊ぼ!

てきり。。。こだまじょくじょくじ  
いいえ。TEN こだま子です!

こだまは10周年を記念して  
団結おどりをします

STAFF村

キャンディーズの下の男の子を  
歌う、踊ってもらいました。♡おめでとう!



[大キャンプ火 → 各村ごとに  
ゆけます。]

ユニオン村…おどりでおどりでワッショウの火

スタートハウス村…トーウォーズの火

モルヤン村…一致団結の火

板橋村…フレンドリーの火

ムーミン村…ふれあいの火

TENこだま村…かけがえの火

木の子村…笑顔いっぱいの火

竹の子村…元気玉の火

各村に属る  
から木の子  
フレンチも  
かわいい  
上がります!!

-----初めての大キャンプ火に参加しました-----

・マイスター新組隊が1日かけて作った大キャンプ火を組んで、見るだけではなく、スタッフ村として踊りを

発表したり 賞点も歌を背と一緒に歌ったりして、歌  
たりと、ひとつになれた気がして、とっても樂しい火が作

りました。自治委員さんの進行で、各村にかけた火の

内容はよく考られていて、感激でした! (田中恵)

・大いにもり上かけた大キャンプ。闘争的に勝る、樂しき火の  
満面の笑顔に感動です。この火は毎年、決して絶ぜて  
ほいけない!と鬼い子げた。みんな樂いの火 (川口)

# 8/8(月) 4日目 キャンプ村 最後の日

5:45 ファイヤー 薪組み隊 集合 ファイヤー片づけ

(スタッフの行動)

6:00 スタッフ 集合 集合写真 さつえい

スタッフ会議

閉村式 9/4(日)で  
もらえます。

楽しみ～!  
思い出になら～!!

6:30 朝食 うどん・昨夜のカレーの残り 果物(スイカ・オレンジ・冷凍バナナ)

昼食の おにぎり作り

(子ども達の 様子)

## 後・撤収作業



## 朝食 + 昼食 プクリ

朝食後は みんなで力を合わせて  
撤収作業(テント・かまどを片づけます。  
何もない状態に戻します。)  
みんなで協力して スムーズに作業が進みました。

## おわりのつどい

12:00 ~ 12:30

自治委員の「これからおわりのつどいを始めます」の開会宣言でスタート!

スタッフ あいさつ

自治委員 あいさつ

中3 アピール

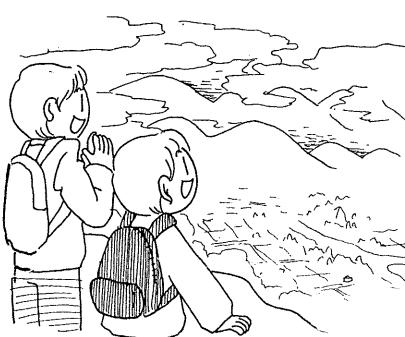
大きな拍手

テーマソング「まるいそら」

団結 ふれり

チカラ コール

トガリの自然に  
感謝して  
大きな拍手。



広い原っぱ 広い空  
深あった 友情……

1日めのはじめのつどいと違った。  
4日間を楽しめたかった子ども達・  
指導員&スタッフの実感。

楽しいひと時、びり  
さひさい

次は閉村式で  
会いましょう!

## テーマ別の時間

12:30 ~  
12:45

テーマ別責任者のそろひ集合。

「へいしゃり!」「きのう舉げたね!」「来年来る?」

「閉村式で又会ふうね」

他村の友達と友情をわからあいました!!

## それぞれの 地域へ

村ごとに下山し バスに乗車。  
バスの中も キャンブソング・ゲームで 大盛り上がりよ  
楽しげを あみやげに 家に帰りました。  
日に焼けて ちふびり たくさんなった子ども達でした。

# スタッフ

## —ニュース—

今回は幼児が3家族・4名参加。  
小さい子がいても 充分楽しめます!

あなたも 来年は スタッフ参加ロレ  
ませんか!!?

東京中に老若男女 たくさんのお友達  
が できますよ!

ある  
若手スタッフのつぶやき...

キャンプに参加する。  
今まで当然のように毎年あった。  
いろいろあって 今年初めて 指導員として  
参加することを 真剣に考えた。  
...結果 スタッフ参加を 自分で決めた。

この一歩から 再度 チャレンジ!!



### こぼれ話!

( 今年は スタッフ手ぬぐい・Tシャツ 作りました。 )

昨年 主人と娘が参加し、今年は娘が  
弟もつれでいらっしゃるうえ、幼児の弟の引  
率イモリで 今年は私も参加することに。  
幼児連れでしたか。皆様の御配慮で  
できることを できる範囲で協力させて顶きました、  
幸いながら子供もさりげなく幼児仲間をみつけ  
楽しそうに遊んでくれましたよ"よかったです"。  
規模大きさや キャンプ本村の様子など  
行ってみないと わからぬことか いくつもあり、  
中でも スタッフの方々が、子供に負けじと  
自分たちも楽しんだ! という感じが  
伝わってきくとともに おもしろかったです。  
私も日常から 何がて 貴重な体験を  
することができて とてもリフレッシュできた4日間  
でした。

松葉

医療スタッフは 医師(西谷先生)看護士  
2名と 充実しているのですが、ス、一人発見。

看護士の大島さん

小島さんの

まん中に 入る人は ナント

中島さん(町田)  
です。

料は 大・中・小の  
島の医療スタッフに  
なるかな!?

柴村支援Tシャツに ロゴマーク(たけのこ  
村ゆかりさん作)をアイロンアートしました。

# 見学者コース

スタッフとして4日間の参加は無理だけど、今回参加した子どもの様子が見たい！センキャンで「我子は何してるの？」という方のために1泊2日の見学者コースがあります。

現地集合・民宿泊 みんなか一時間かけて登る山は車でスイスイ！

現地についたら各村を回りふれあいを見たり次につがつたり…希望すればトンネルをくぐって沢登りも…。

小さいお子さんを連れてても大丈夫！ぜひセンキャンでの子ども達の様子を見に来て下さい！



楽しくてんぱらをあげて（テーマ別、そば作りの手伝い）スタッフの伊藤さんと一緒にキャラメル作り・キャンディ作りをしました。そして、あちこちの知り合いの子どもや指導員と話していました。

下の子が一日、登山中にハチにさされたり、上の子はきのうの夜まで遡か出ていたのですか復活！元気な顔を見たので夕方帰ります。（8/7 3:00 小4中3の母・岩出）

（大キャンプファイヤーを見て）～～～元気でパワフルで、すごいみんなかんばっていましたね。小さい子も半分眠い中よくかんばっていました。小二の時 村会議でよく寄っていた良子が、今回 中二で、村長として分火の火をもらうとは思いませんでした。思いがけず見ることができて感激しました。見学者コースに参加して良かったです。（町田・本）

## 8/6(土)～8/7(日) 見学者ツアーに参加しました。

いら高原15時頃、とんだ1日目

もう4～5回目の参加なので、色々簡単ではいましたか。“なるほど”これは「理想郷」と、納得。ちがう時間が流れています。ちょうどよい広さの高原に、丘・山・森・沢・トンネル・杉林・草むら・小川など“がさう”いて、子どもたちにとってちょうどよい冒険じくすぐり劇場のようだ。時間を作りて練ってきた異年令の子どもたちの表現・実現の場、仲間との絆の場が、とにかく広げられているのを、初めて目の当たりにすましたか？でした。▷子どもが何よりもセンキャンを最優先にしたい、副村長になりたい、という気持ちを、親としては最優先させてやりたいと、改めて思いました。▷夜は、宿で夕食＆温泉＆スタッフとの交流もできました。

親切にして頂いた仲本さん、

有藤さん、ありがとうございました！

フニオン村

2日目 朝6:30に高原。

早朝のうちには寒いくらいでしたが、9時をすぎると、嘘のように炎暑が襲い始めました。数あるテーマ別プログラムのうち、私は「焼き芋」を初めて見学することができました。暑さをものとせず、一途に働く姿に指導員さんの熱いじ乍準備と指導に、感激しました。私47才男子は、暑さに耐え切れず、ほかのプログラムや娘の薪組み作業を見に行ったり、杉林の中に涼みに行ったりしていました。まだまだ若い青年達から学ぶべきです。子どもたちも自分と“集中力を効かさず”にできていました。▷午後、スタッフの室井さんに説かれて、沢登りを試すことができました。滝に打たれて気持ちよかったです！▷さて、メインの大キャンプファイアは、これからです。ここから先が書けなくて残念ですが、ひとまずここでへんこをおきます。みなさんたいへんたいへんおつかれさまでした！

（大田区）  
たにかおかれていのちち

# 「ぼくたちは 町田 しどりくん OB で～す

30年ぶりに少年少女キャンプにやってきた。向った1日だが町田指導員OB仲間4人でやってきた。今日はコース別プログラム。私にとっては感動の一言。そこには3日目でも目をキラキラさせていた子どもたちと援助する青年指導員たち。テーマ別の中会式では各コースの成績を報告してくれる子どもたちは、自然と尊んで満足感とやりきりを自信にあふれていた。そして全員でのテーママンソンク。体いっぱいに動かしながらズムにて声をはり上げる。歌ってみんなを組織高く高揚させる。見学者の私たちまで青春にモード。そんなキャンプにて来年はどんなかわいさをするのだろうか。スタッフ……。そんな想いでさせられる。子どもたち・青年指導員・スタッフのみなさんありがとうございます。

伊藤友一

(ケーリ)

30年前に指導員として子どもたちと一緒にうたったり、おどつたりしていくことを思い出しました。

(日曜日の見学でしたが、テーマ別で一生懸命にとりくみ皆の姿に、とても感激しました。少年少女キャンプオオヤニヘルガラモ大いに発展されるニoto願っています。  
久保田高穂(くぼたかほ)

(はじめて少年少女キャンプをして5年前。生活指導局として参加して以来のキャンプにてああこの感覚久しぶりだと感じています。

(少佐) 少年少女キャンプです。ステキな場所で、つぶやいていく感じがなんともいえなくてすみます。移りながら町田に住まいを移すときの二木すけ一は懸念しますとつぶやきキャンプにまいる姿は、さらにごく普通でいました。池川友一

汗だくの村プロにテーマ別、すぐに食事づくりがやってくる。歌にアピールも大変だ。

マイヤーの火が落ちると、ふいに涼の水の冷たさが惜しくなる。おじさんも、みんなみて昔を思いました。

また来たいよね。  
廣井基夫 (TEN)



♡ 2011年 第40回少年少女キャンプ村 ♡ ♠ ♣ ♦ ♤ ♦ ♣ ♠ ♡

今年は3月の災害に始まり、世の中、11月3日は運動会あり。キャンプの準備を各地域 始めるに至り、11月3日準備が進む中、本当にアツアツの会議を追って、今日と言う日を 11月3日は、昨年に並び参加人数で開催される事ができました。新しい会員登録の方法、生産性(生産量)都合 - 指導員との面と始めた指導員、「あつひー」と「じゅん」でキャンプの指導員集めをいつつの実行部会の運営。昨年から、3ヶ月が本部と12月開催の運営会議には多く準備してきました。そして、2011年会の2011年度の設立。11月3日の方にようこそキャンプの準備がいそば。

当日参加し、キャンプを作り、11月3日開催の「仲間」で、輪かつてつながるが、2011年ことか出番で、本当に嬉しいです。

私も本部との参加の数年で100人を確認、100とこれからもつながります。これが、「スタッフの仲間」「指導員」で何より「子どもたち」とキャンプでいきたいあります。 11月3日開催の運営会議には、森本義久

### 第40回 参加者

村	班	子供	指導員	スタッフ	計
竹の子	5	34	13	3	50
まのこ	3	24	10	3	37
ムニン	5	33	16	7	58
TEN 二子山	4	28	10	2	40
スマスマ	4	30	14	6	50
ユニオン	4	30	13	16	59
板橋	3	17	6		23
むしまん	3	21	9	6	36
その他				4	4
計	31	217	91	47	357

« 予告 »

## 第41回 少年少女キャンプ村

2012年8月3日(金)

~6日(月)

長野県飯山市

戸狩とんだいら高原

の予定です。今からカレンダーに

要チェック!!

Intro: G C G Gsus4 G

G いつか美しい景色が  
C 知りたい。 話題を始めたの場所へ

D<sub>2</sub>を申はしても届かない  
C<sub>2</sub> G<sub>2</sub> C<sub>3</sub> D<sub>2</sub><sup>2</sup> D<sub>2</sub><sup>3</sup> Dust D  
D<sub>2</sub>を申はしても届かない  
C<sub>2</sub> G<sub>2</sub> C<sub>3</sub> D<sub>2</sub><sup>2</sup> D<sub>2</sub><sup>3</sup> Dust D

君のこと  
君のことは、田川さん  
空のひへつ  
空港で先生がいた  
見続けても届かない  
さとうさん  
さとうさんは、田川さん

卷之三

（）の前に置かれた「も」は、その前の句が「も」で始まる句と並んで、主語を共有する複数の句を表す。この例では、「も」で始まる句は「も」で終わる句である。

△ 110°-1 X 2  
△ C D 小さな  
△ C D 小さな

1

40丁目 少年少女たちの村  
にかのこ木村

三月廿八日  
晴  
C-  
 $x = 4$   
 $x = 10$

おまえは 空の丸子が「僕らを包む」  
C G (僕らは走り出でる)  
C = おまえは

$\frac{1}{2} \times 2^{\frac{n}{2}} = 2^{n-1}$

This is a hand-drawn map of a forested area, likely a national park or nature reserve. The map shows several clusters of trees and shrubs, some labeled with Chinese characters such as '松林' (Pine Forest) and '灌木丛' (Shrubland). There are also labels for '河流' (River), '山' (Mountain), and '道路' (Road). Numerous small circular markers with numbers like 'KA-01', 'KA-02', 'KA-03', etc., are scattered across the map, possibly indicating specific survey points or plot identifiers. Arrows point from some of these markers to larger, more descriptive labels. The map is drawn with black ink on a light background.